

東近江市のいいとこ・いいこと・いいひとを紹介する広報誌

# にじまち

vol. 28

2020.04  
発行

発行：季刊（春、夏、秋、冬）  
発行数：1500部





高校生

## 自分たちの、自分たちによる、イルミネーション

～八日市高等学校美術部～

今年の八日市高校前のイルミネーションを見られましたか？  
この作品は八日市高校の美術部2年生4人と1年生3人の合計7名が協力して作成されたものです。今回は、部員のみなさんが卒業式の舞台の背景作りをされているところにおじゃまして、お話を聞きました。

イルミネーション制作のきっかけは、八日市高校の校長先生に、イーストレインボーの方から依頼があったことです。12月は、美術部の活動にゆとりがある時期だったことと、普段の活動は個人の作品制作中心で、全員で一つの作品に取り組み機会が少ないので、「やってみよう。挑戦してみよう」となったそうです。そして、これまでイルミネーションを作ったことがなく竹

を利用するのも初めてで、インターネットのサイトやコトナリエのイルミネーションを参考に、見よう見まねで取り組んだということです。

デザインは、12月から2月までの点灯にあわせて「冬」をイメージしたモチーフと「Yokai」の文字を入れたものでした。制作には当初考えていた以上に時間がかかり、2学期の期末テストを間近に控えた設置当日の午前中までどうなるのかわからない状態でした。午後には、作業の遅れている部員たちのところへ大勢の地域の人たちが手伝いに来て下さいました。何とかイルミネーションが完成して、点灯した瞬間は達成感で一杯になったとのことでした。その後、SNSやインスタグラムへの写真の掲載を見るととても嬉しかったそうです。



## 特集

## 学生が参加するまちの活動

これからのまちづくりを考えるとき、若い人たちの積極的な参加は大事にしたいところですが、若者の柔軟な発想や意見を積極的に取り入れることは、まちづくりに取り組む人たちにとっても必要なことだと考えます。若者が主体となってもちづくりを担ってもらおうよ

うな取り組みをどの地域も望んでいます。希少な「資源」である若い人たちは、地域社会の担い手ですが、「地域に若者がいない」、「若者が地域活動に参加してくれない」と嘆く声は、どんな地域でも聞かれるものです。

全国では、福井県鯖江市役所JK課が、市の支援の下に若者や女性を含めた市民が主体的に提案して、市民

のアイデアを活かした個性あふれるまちづくりを推進しています。一方、若者がまちづくり活動に感じている「壁」は、「情報」の壁・「意識」の壁・「興味」・「関心」の壁・「時間」の壁があるといわれています。

今回、東近江市でまちづくりに参加している子ども・若者の事例を集めてみました。取材をしてみると、学生自身も初めての経験の中から、地域の人たちとのつながりや、自分の力を出せる場があることに対して喜びを感じているようです。地域の中に、「居場所をつくる」「役割をつくる」「出番をつくる」ことが大切なことなのかもしれませぬ。

\*サマーホリデー

夏休み期間中、養護学校や特別支援学級に通う子どもたちが、創作活動や遊びを通してたくさんの友達や地域の方々とふれあい、楽しく有意義な時間を過ごすことを支援し、子どもたちの仲間づくり、理解者づくりを目的に実施する事業です。



大学生

子ども達の成長する瞬間に立ち会える貴重な機会

サマーホリデーのボランティア指導員として参加する、びわこ学院大学教育福祉学部子ども学科3回生の竹本春菜さん。1回生の夏から同じ学部の先輩の誘いで学習支援のボランティアに参加したのが始まりでした。

将来、学校の保健室の先生になりたいという思いがあり、子どもと関わる機会を持つボランティアに興味がありました。

地域を散歩したり、プールや木工遊び、調理体験などを通して、子どもの成長をする瞬間に立ち会えることがとても貴重だと感じました。子どもから教えてもらう事も多く、自分の成長につながるやりがいのある活動に参加できたと思っています。



顧問の先生からは、「はじめは何か必要でどうすればよいのかわからない不安な状況でしたが、一つの目標に向かって全員で取組んだ経験は、個人作品の制作にはない良い思い出になったのでは」とのことでした。

元氣一杯の部長さんは、「それぞれの部員の個人の長所が見つかってよかった。」と笑顔で話していました。

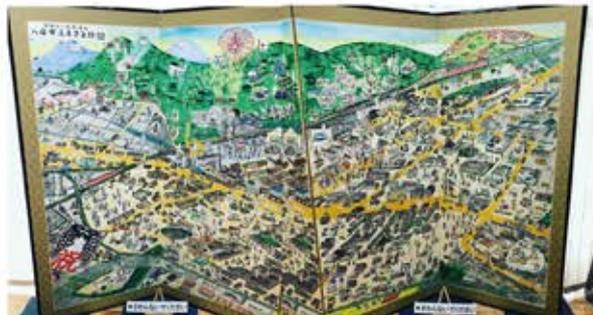
部員のみなさんは、「私も協力してやったことがなかったので大変だけど新鮮だった。」「時間も限られていて、お昼前までは部員だけで夕方からは憂鬱だったけど、地域の人たちが来てくれて、大工さんもいて竹を使った難しい作品もサポートしてくださったので心強かった。」「実際に置い



てみて、思い通りにいかないところは相談しながら変更して、最後まで一緒にがんばれて良かった。」「設置日の夕方には、たくさんの人達がサポートに来てくださって、技術が必要なところも助けてもらって嬉しかった。」「学校の門前だったので、コトナリエのような大きなものはどれだけ大変なのかと思った。」など、感想を述べてくれました。

この他にも、美術部と地域が関わる活動として、今年の夏には八日市コミュニティセンターが作成されたふるさと絵屏風の色塗りに、聖徳中学生と共に参加されとのことでした。

地域は、まちづくりに学生達が参加してくれること



を望んでいます。このように一声かけることから、一歩を踏み出してくれる若者がいることで、地域の大人たちも元気になります。まちの印象を、若者と一緒になって作っていきけるまちづくりにしたいですね。

## 彩：お母さん達がつないできた温かな居場所

す。今回取材したおうみ東部おやこ劇場さんは、来年で設立30周年。能登川地区にあるファブリカ村の一室で、メンバーが集まってミーティングされているところに取材に行きました。「設立当時は、高度経済成長期。お母さん達も忙しく、子どもはテレビにかじりついている状態。地域で子どもを育てるといことが、どんどん減っていると感じたことが活動のきっかけです。」と説明して下さったのは、元代表の北川さん。幼い頃から、親子で一緒に生の舞台を鑑賞し、豊かな感性を育てる活動をされています。観劇の他にも、キャンプやクリスマス会などを行い、交流を深められています。

## お母さん達がつないできた 温かな居場所 おうみ東部おやこ劇場



↑米原を拠点に活躍されている岡田健太郎さんのコンサートの様子



『おやこ劇場（こども劇場）』は、50年程前から全国的に広がった活動で

## 特集：学生が参加するまちの活動

### 蒲生西小の 子ども達が

#### <実際に提案された内容>

- ・自然豊かな体験ができる場所をつくる。
- ・蒲生に自然アスレチックをつくる。
- ・ビオトープの設置をして絶滅危惧種の保護、生き物を増やしていく。
- ・お年寄りのためにコンビニとデパートをつくる。
- ・通学路の信号機設置
- ・外国籍の人の暮らしやすい環境づくり日本語教室を増やすなど…

豊かな自然を活かしたものや暮らししている中で気が付いたこと、公園がない、外国籍の人の暮らしなど素敵な提案がたくさんありました。



### 小学生

#### 自分の住むまちのことを考えるきっかけに！

蒲生地区まちづくり協議会と蒲生西小学校が連携して、2年前から行われている授業があります。小学6年生の子ども達と一緒に蒲生の未来について考える授業です。子ども達は、自分の住む町のことを学習し、学習した内容を発表します。その時に、蒲生地区まちづくり協議会のメンバーの方が来られ、子ども達の話聞きながら、取り入れられることは、実際に実践しておられます。例えば、蒲生スマーティンター付近にコスモスを植える活動をまち協さんが5年前からされておられました。それを知った子ども達からの提案は、「チョコレートコスモスを植えてほしい。」

というものでした。チョコレートの香りがするコスモスだそうで、子ども達らしいかわいアイディアを頂き、実際に栽培に挑戦。環境面で難しい部分があり、プランターの栽培になりましたが、実際に何か形になると、少しうれいものです。自分のまちのことを知る。それは、心のふるさとを作る第一歩になるのではないかと思います。これからも、子ども達とまちを語る機会をつくっていかれます。

隣に座る友人でもいい。それぞれの『楽しい』時間を、同じ空間で過ごしています。『観劇以外の活動もワクワクするものを考えています。一緒に楽しい時間を作り、子ども達にそういう時間を過ごしたという『種』を撒きたいのです。この種は必ず人生を豊かにしてくれます。』「これらは親にも言え、親も一緒に交流することで学ぶ機会も増え、友人の輪も広がります。他の人から我が子が褒められれば、いつもと違う視点で子どもに接することが出来ます。お互い安心して成長できる場所です。」と、おやこ劇場がかけがえのない取組だとわかるお話がたくさん溢れました。

取材して特に印象的なのは、かつておやこ劇場に参加していた子どもが親となり、現在の活動を支えているということ。あるメンバーの『観た劇のストーリーは忘れちゃったけど(笑)一緒に観た仲間とか、『あの時一緒に電車で行ったよね』とか、楽しかった感覚は覚えているんですね。』という話が印象的でした。

現代代表の松本さんは、「歴史はありますが、自由度が高い活動です。できないことは、皆が助けてくれます。来てくれたらいい。そして、やりたいいことを見つけてくれたらいいですね。」と、優しい笑顔で話されていました。

#### <問合せ>

おうみ東部おやこ劇場  
☎521-1222  
東近江市佐野町 657 ファブリカ村内  
「おうみ東部おやこ劇場」宛  
090-2040-2239 (松本)  
oyako80000@gmail.com  
Fax: 0749-35-2757 (篠)  
Facebook、ホームページは「おうみ東部おやこ劇場」  
で検索ください。

Pick up

協働コーディネーター賞

勝見 聡子さん

子どもの未来を語る会



↑子どもの未来語る会の様子

代表の勝見さんは、八日市養護学校PTAの役員就任時、子どもたちの就職先となる事業所の少なさを知りました。子どもの卒業後の進路や暮らしに不安を感じている保護者が、お互いの心配事を語ったり学んだりすることで、少しでも将来の不安がなくなるようにという思いから子どもの未来を語る会を立ち上げられました。

子どもの卒業後の進路に関する学習会、保護者同士の座談会、事業所見学、地域での協力者を増やす働きかけ（民生委員児童委員協議会の研修や地域の学習会などへの協力）などを実施されています。賛同者は増え続け、保護者はもちろん、行政や学校関係者、個人からも参加があり、様々な立場の人たちが同じ目線に立って、子どもたちの未来について話し合っておられます。



↑わがまち協働大賞受賞の様子  
左側が小谷さん

Pick up

協働コーディネーター賞

小谷 圭子さん

カフェゆきのやま

平田地区の福祉活動計画で、「交流の場づくりの充実」が提唱され、地域の出会いの場づくりとして、平田コミュニティセンターで、定期的に「カフェゆきのやま」を運営されています。小谷さんは、カフェの運営責任者として活躍されています。カフェで提供されるコーヒーは、平田地区にある御澤神社の湧水を使用されています。また、カフェメニューの柚子茶は、地域で採れた柚子を手作り柚子茶にして提供されています。地域住民同士が顔見知りになれる場、カフェに行けば誰かに会えて、相談できる場となっています。毎回20〜40名の参加があり、今では、他地区から出張カフェの依頼もあるそうです。

共に考え 共に創る

わがまち協働大賞 表彰式を開催！！



おめでとうございます！！

いろいろな団体が協働し、地域の課題解決に取り組む優良事例を、東近江市市民協働推進委員会が「わがまち協働大賞」として表彰しました。

Pick up

大賞

「栗見出在家町魚のゆりかご水田活動」

栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会



平成18年から、琵琶湖周辺の水田に湖魚が産卵、繁殖のために遡上できるよう排水路に魚道を設置するなどの取組からスタートし、今では、子ども会、老人クラブ、宮農法人等地区内8団体と一緒に活動しています。企業・大学・近隣の家族などの水田オーナー制度の導入を通じた食農教育・環境教育の実践や、都市住民との交流、首都圏中学生を受け入れる農家民泊のほか、米粉による洋菓子の製造販売、県内老舗酒造メーカーとの日本酒造りなどの6次産業の推進のほか、小学校への出前授業なども実施しています。

空き家を活用した食育体験型アイスクリーム CAFE

かなめカフェ



今回、ご紹介するのは、八日市高校前で、地元の食材をつかったアイスクリームや、パンケーキのカフェをしている「かなめカフェ」です。

外観は、普通の一軒家に見えますが、中に入ると、とても明るい空間が広がっています。奥には、子どもだけでなく、大人もくつろげる座敷の空間が広がっており、取材当日も、子ども達やお母さん達がおしゃべりを楽しみながら、くつろいでおられました。

「子どもやお母さんが楽しめるカフェ」をコンセプトに2年前にオープンされました。地元の食材でアイスをつくることにもこだわりながら、様々な種類のアイスを開発されています。東近江市でお店を開店したきっかけは、八日市まちづくり公社さんとの出会いだそうです。空き店舗を探していた時に、一緒に様々なところに行かれたそうで、「こんな人達がいるまちで、お店を開きたい。」と思っ



お店で人気のパンケーキ

アイスクリーム

↑代表の藍岡さん

カフェの運営だけでなく、子ども達が「食」に興味をもってもらえるような体験教室もしています。季節のフルーツを使ったパフェ作りを始めて、多くの子ども達に楽しんでもらっているとのこと。今後、体験で得たものが、子ども達の財産になるようなものを考えていきたいと話してくださいました。まだまだ、やりたいことがあるそうなので、これからも楽しみです。

お客さんが帰られる時に、一人ひとりに見送りと声かけをされます。「いつてらっしゃい。またいつでもどうぞ。」とかわわっているような温かい雰囲気のあるお店「かなめカフェ」。ぜひ一度訪れてみてください。



最新情報は Instagram で

かなめカフェ  
東近江市八日市町 4-3  
TEL:050-3567-0003

東近江人  
第26回  
ふるかわ かりな  
古川華莉菜さん



中学1年生（取材時）の古川華莉菜さんの夢は1級建築士。保育園で段ボールとハサミを使って作った家やお店を並べた初めての作品を先生に「将来1級建築士さんになれるね!」と褒められてから夢を抱くようになったそうです。

その後、市内で開催される工作のワークショップなどに参加していく中で、様々な形の流木からイメージを膨らませてミニチュアの妖精の家やパン工房などの作品を産み出してこられました。

森を守る活動のボランティアにも参加されるなど、積極的に色々な活動の場に参加し、自分の夢を話すことで、応援してくれる人やさらに新しい人との出会いのきっかけをつくってもらえたそうです。ノミや木槌、電動ドリルなど新しい道具の使い方や創作に関わるアドバイスをしてくださる方、創作の材料となる流木を提供してくれる方や木材店、頑張っ

夢と一緒に成長していくということ  
古川 華莉菜さん

小学3年生の古川さん→



↓扉の中身にも仕掛けがあるパン工房



いる姿を見て工具をくださったる方など、たくさんの人に支えられてきたことを実感されています。

中学入学後、吹奏楽部や勉強で忙しくなり創作する時間をなかなか作れなくなりましたが、作品づくりだけも自分の楽しみにするのではなく、楽しいと思える部活にも打ち込み、いろんなことに挑戦していく中で、今後の作品に反映できたらと考えておられます。

東日本大震災で、たくさんの方が倒壊しなくなった人がいたことを知り、人が幸せになる楽しい家だけではなく、大きな地震が起きても、人が亡くならない機能をもった家をどうしたら作れるか考えたりと、社会の役に立つ夢への変化に応援したくなる人の気持ちがわかります。今後の活躍がとても楽しみです。

お問合せ  
underthesun.taiyoumotode@softbank.ne.jp



**4月から新しい事務所へ  
引っ越します！！**

4月から新しい事務所へ引っ越しをします。  
八日市図書館さんのすぐ隣の旧保健センター  
の1階になります。入口を入って頂き右手の  
部屋がまちづくりネット東近江の新しい事務  
所になります。

以前より、少し広いスペースもありますの  
で、そこで今までできなかったこともやって  
いきたいと思えます。

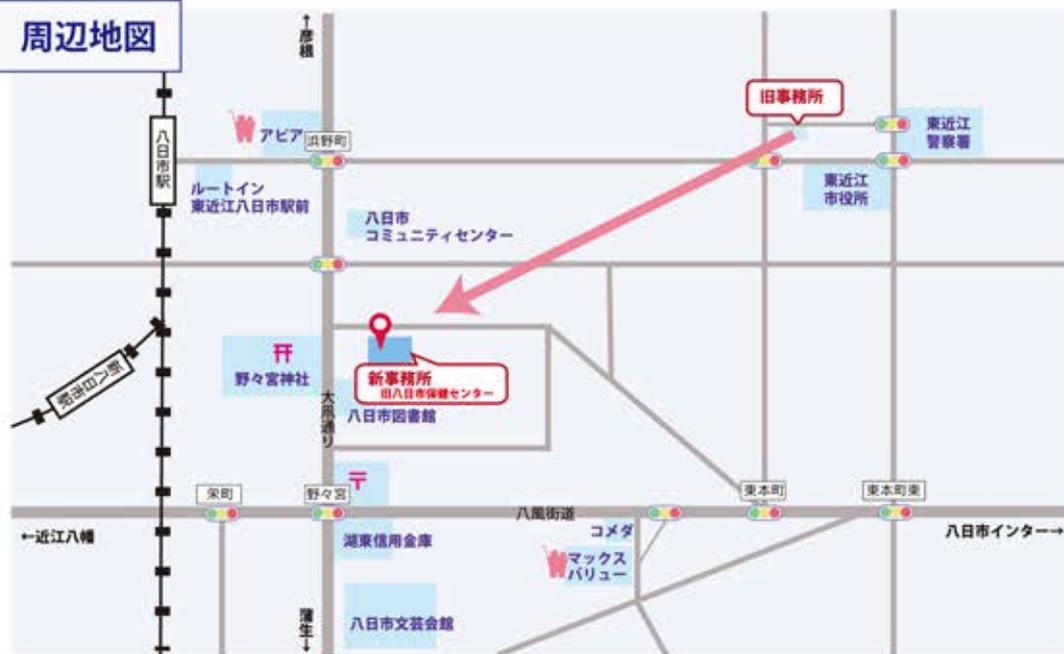
まちづくりネット東近江  
の事務所移転のお知らせ

講座開催

各種相談  
受付

**新住所**  
東近江市八日市金屋 2丁目 6-25 (旧保健センター)  
TEL/FAX : 0748-56-1277  
MAIL : info@e-ohminet.com  
※電話番号、メールアドレスは以前とかわりません。

**周辺地図**



市民投稿番組



**市民投稿番組コーナー  
「まちのわ」**

Youtubeでもみられるよ！

まちづくりネット東近江 検索



●「まちのわ」の投稿作品を募集しています！！

東近江スマイルネットで自分が作った動画を流してみませんか。イベントや趣味の動画  
など、いろんな映像をお待ちしています。

放送は、毎月第1週目の月曜日～日曜日の19：45～20：00です。

※放送時期は、都合により変更になる場合があります。



● これまでの放送内容

**12月**

**御園地区秋まつり2019**

御園地区まちづくり協議会&コミセン

2019年11月10日(日)に御園小学校グラ  
ウンドと御園コミュニティセンターで御園地区  
秋まつりを開催しました。快晴に恵まれ、過去最  
高の来場者数でした。御園まち協 & コミセンの  
Facebook ページと公式 LINE アカウントがで  
きました。情報をどんどんお届けします。

**1月**

**玉緒地区まちづくり協議会・林田町若竹会・  
御園地区まちづくり協議会の活動紹介**

玉緒地区まちづくり協議会(委員会)

12月にアピアで開催された「わくわくこらぼ  
村」玉園エリアとして玉緒地区まちづくり協議  
会・林田町若竹会・御園地区まちづくり協議会  
が参加しました。ステージ発表での活動紹介動  
画です。

**2月**

**Bムービーより愛をこめて  
天使と悪魔**

小島秋彦

2019年11月に「滋賀国際映画祭2019」が  
開催され、その中で上映された作品の一つです。  
世界には「知っていること」よりも「知らない  
こと」の方が圧倒的に多いです。映画を通じて  
皆さんの知らない世界を見てみませんか。

**3月**

**まちのわ会議第10弾  
「私のやりたいことをみんなでカタチに  
～会話から見つける実現への第一歩～」  
を開催しました！**

東近江市ラウンドテーブル運営委員会

湖東地区で「私はこんなことができる」「こ  
んなことをしてみたい」という思いを伝え、応  
援してもらおうと一緒に実現の可能性をみん  
なで楽しくお話ししました！

動画の制作に関することや、投稿の方法  
などお気軽にお問い合わせください。

問合せ : 東近江市パブリックアクセス推進協議会  
事務局 : 認定NPO法人まちづくりネット東近江  
TEL 0748-56-1277 MAIL : info@e-ohminet.com

## にじまち サポートーズ 参加事業募集

東近江市で活動する市民活動団体が実施する事業を市民が支援する制度です。市民活動団体は、この制度に参加することにより、活動を広く知ってもらいながら資金の調達の方法を知り、今後の活動に活かしていくことを目的としています。市民は、応援したい事業を選んで、寄付することで、東近江市がより元気で明るい地域になることに貢献します。

募集期間：2020年4月1日～5月11日 申請書や募集要項は以下のHPをご覧ください。  
最大目標寄付金額：50万円 http://e--ohminet.com  
まちづくりネット東近江 HP

### 個別相談会

にじまちサポートーズだけでなく、東近江市地域での補助金・助成金の紹介を行います。助成金や補助金の書き方や内容のご相談に応じます。

日時：2020年4月21日（火）10：00-17：00（各1時間程度）  
4月24日（金）10：00-17：00（各1時間程度）  
4月30日（木）10：00-17：00（各1時間程度）

会場：まちづくりネット東近江事務所  
（住所：東近江市金屋2丁目6-25）  
参加費：無料

※個別の対応になりますので、申込をお願いします。申込時にお時間などをお伝えします。

<申込先>  
NPO法人まちづくりネット東近江  
TEL:0748-56-1277  
MAIL: info@e-ohminet.com

## はじめてのイラレ講座

「Adobe Illustrator」では、チラシや広報誌、パンフレットなど様々な紙媒体を作成することができます。

しかしながら、操作が難しいとのこと。今回は、少し使ったことがある方も、初めて使われる方も、学んでいただける講座になっています。ぜひご参加ください。

7/2  
木

14：00～16：00

会場：まちづくりネット東近江  
（東近江市八日市金屋2丁目6-25）  
参加費：1,000円  
定員：5名程度  
申込：申込先まで申してください。

### 申込・問合せ

講座やサロンの申込・問合せは、こちらまで

認定 NPO 法人まちづくりネット東近江  
住所：東近江市八日市金屋2丁目6-25 TEL:0748-56-1277  
MAIL: info@e-ohminet.com

## パソコンお悩み相談会

パソコンの操作について、今さら聞けないことってありませんか。そんな方に向けてのパソコンお悩み相談会を開催します。【相談できる内容】に記載した内容を中心に個別にご対応します。ぜひ、この機会にパソコン操作の悩みを解決しませんか。

会場：まちづくりネット東近江（東近江市八日市金屋2丁目6-25）

参加費：1,000円 定員：各回5名程度

申込：申込先まで申してください。

※パソコンの貸し出しもありますので、お気軽にお問い合わせください。

※申込時に、ご相談内容をお伝えいただけますようお願いいたします。

### 【相談できる内容】

- ・Wordの基礎（文章作成、画像の挿入など）
- ・Excelの基礎（グラフの作成、表計算など）
- ・PowerPointの基礎（簡単なプレゼンテーションの作成）
- ・チラシの作成（Word、Excelなどで作成方法）
- ・インターネットの基礎（ネット検索など）
- ・SNSの使い方（facebook、Twitter、Instagramなど）
- ・その他

## ひよこサロン

「地域で、どんな活動があるのか知りたい。」「私も何か始めたい。」と思っている方向けのサロンです。

東近江で活動している団体の話を聞いたり、これからやりたいことや、現在の悩みなどを話しながら、やってみたいことを一緒に見つけてみませんか。お気軽にご参加ください。

6/9  
火

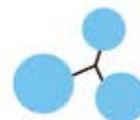
7/7  
火

時間 午前の部：10：00～12：00

午後の部：14：00～16：00

※各回とも同じ

連続講座ではありません。  
それぞれに申込可能です。



6/11  
木

会場：まちづくりネット東近江  
（東近江市八日市金屋2丁目6-25）  
時間：10：00～11：00  
参加費：無料  
申込：申込先まで申してください。

7/16  
木

会場：愛東コミュニティセンター  
（東近江市下中野町431番地）  
時間：10：00～11：30  
参加費：無料  
申込：申込先まで申してください。

今号の表紙：マチコトに掲載しているかなめカフェさんのアイスクリーム

## いじまち 設置店舗・事務所一覧 (敬称略・順不同)

### <八日市地区>

ABC食堂  
アビスミナミイ  
eN (エン)  
近江酒造 (株) **NEW**  
かなめカフェ  
くつろぎ茶「幸」  
ぐるりの家  
湖東信用金庫本店  
湖東信用金庫緑町支店  
サヤームエラワン  
滋賀銀行八日市東支店  
重森スポーツ  
スマイルキッチン  
セリーヌ  
中野ヴィレッジハウス  
パティスリー パビエ  
パンカフェ KOKON ~江近~  
BENTO. GOHANFACTORY  
Mitte

マエダクリーニング金屋店  
銘茶ますきちアピア店  
MOTOSTAND  
八日市まちかど情報館  
ユニバーサルヘアサロン 美容所くるみ  
游芸庵  
ル・トン・セラソ

### <能登川地区>

NPO 法人エトコロ  
NPO 法人かじやの里  
外川善種苗店  
ファブリカ村  
Photo&Kitchen みみみ

### <愛東地区>

道の駅あいとうマーガレットステーション  
ファームキッチン野菜花  
ほんなら家

### <湖東地区>

こもれ日小田苅家  
増田園芸  
整体院サルビア

### <蒲生地区>

CO-GAMO CAFE  
旬菜館さくら  
わかば総療体院

### <永源寺地区>

Cafe Crepier Cono  
道の駅奥永源寺溪流の里

### <五箇荘地区>

NPO 法人金堂まちなみ保存会  
株式会社 総合滋賀  
Burn Freely

### <公共施設>

あいとうエコプラザ  
菜の花館  
各地区  
コミュニティセンター  
各地区図書館  
東近江市役所  
東近江市社会福祉センター  
ハートピア

#### 「いじまち」設置にご協力いただける店舗さま、 事業所さま募集中!

「いじまち」は、東近江市の身近な情報をお届けするまちづくりネット東近江が発行する広報誌です。

現在、「いじまち」の設置にご協力いただける店舗さま、事業所さまを随時募集しています。詳しくは、以下の問合せまでご連絡ください。

**問合せ** 広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せください。



認定特定非営利活動法人

**まちづくりネット東近江**

〒527-0028 滋賀県東近江市八日市金屋2丁目6-25

TEL: 0748-56-1277 IP: 050-8036-0784 (4月1日~)

E-mail: info@e-ohminet.com

※まちづくりネット東近江は、東近江市の委託を受けて事業を展開しています。



まちづくりネット東近江の会員を募集しています。

(年会費 個人正会員: 2,000円、個人賛助会員: 5,000円、団体正会員: 2,000円、団体賛助会員: 10,000円)

**ホームページをリニューアルしました!**

いじまちに掲載している情報や、市内で活動する団体さんの情報など掲載しています。こちらも合わせてご覧ください。

URL: <http://e-ohminet.com>



QRコードからも  
ご覧いただけます→